



北海道e-水プロジェクト



第6回

北海道e-水フォーラム

「北海道e-水フォーラム」は今年で6回目を迎えます。
今回は活動団体の発表に加え、長年生活と水に密着した研究を
続けてこられた小林三樹氏の講演を実施し、
改めて水と私たちの関係について考えたいと思います。

2015年11月24日[火]

時間 18:00~20:30

会場 札幌国際ビル8F 国際ホール

札幌市中央区北4条西4丁目1番地

参加費 無料(定員120名) ※要事前申し込み・先着順

活動団体
発表

- NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト(浜中町)
- 福豊川に魚道をつくる会(美幌町)
- NPO法人C・C・C富良野自然塾(富良野市)
- 別寒辺牛川・ホマカイ川流域環境保全協議会(厚岸町)
- 然別湖生物多様性保全協議会(鹿追町)
- NPO法人北海道田園生態系保全機構(札幌市)
- 知床羅臼町観光協会(羅臼町)
- 夕張川自然再生協議会(栗山町) ※五十音順

「水をめぐる、もうひとつの北海道史

これからも水の恵みを受け続けるためには…」

これまで私たちは、この北の大地で安心して水を飲み、水辺を楽しむ一方、洪水にも対処しながら暮らしてきました。しかし、インフラの老朽化、生活パターンの変化、気候変動の極端化などが懸念されるこれから先も、水の恵みを受け続けられるのでしょうか?そのために、私たちには何が求められているのでしょうか?長年、命を守るための水に関わって来られた研究者にさまざまな角度からお話いただきます。

講演

講師

小林 三樹氏 (こばやし みつな)
〈公益財団法人北海道環境財団理事長〉

■プロフィール

北大工学部衛生工学科1961年卒。東京都水道局で朝霞など4浄水場の実施設計、アルミニウム回収を伴う汚泥処理方法の開発研究などを行う。1968年から北大工学部に転じて浄水技術、河川水質などを研究。水文学、水質汚濁制御、都市環境工学などを講ず。この間、北海道と札幌市の水環境計画、都市計画、環境影響評価などの審議委員を務めたほか、国際協力事業団専門家としてエジプト政府カイロ首都圏水道庁で3年余り技術協力に従事。2002年から藤女子大学に転じ、自然環境論、文明と環境などを講ず。現在、同大学客員教授として、JICA「仏語圏アフリカ地域村落飲料水管理」研修を担当している。



ご参加いただいた方には「ジョージア サントスプレミアム
北海道限定デザイン」&「いろはす」をプレゼント!

※ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザインの売り上げの一部は
「北海道e-水プロジェクト」の活動資金として活用されています。



＜お申込み・お問合せ先＞ 公益財団法人北海道環境財団 北海道e-水プロジェクト事務局
TEL 011-218-7811 FAX 011-218-7812 E-Mail emizu@heco-spc.or.jp

※FAX、E-Mailの方は、お名前(ふりがな)、ご所属、電話番号をお知らせください。いただいた個人情報は、本フォーラムの連絡以外には使用いたしません。

主催：北海道、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、公益財団法人北海道環境財団

北海道e-水プロジェクトは、北海道、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、公益財団法人北海道環境財団の協働事業として、北海道の水環境保全活動に取り組んでいます。

この印刷物は、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用することにより、CO2削減事業ならびに東日本大震災被災地復興を応援しています。

